

Watchlog Bluetooth ライブビュー & データロギング 取扱説明書

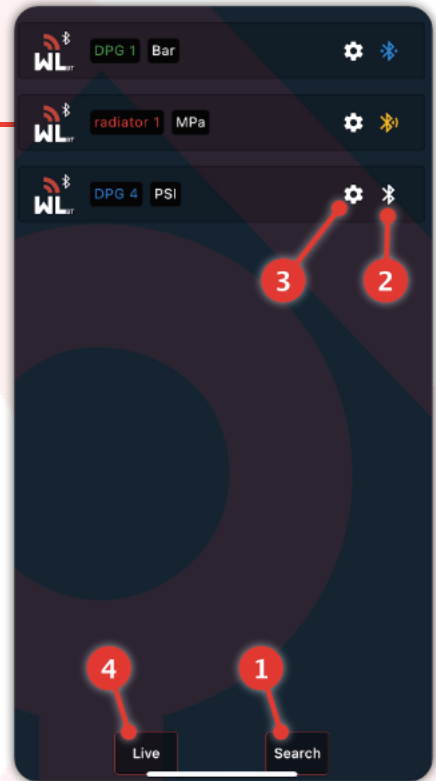
Watchlog Bluetooth アプリを使用すると、最大 4 つの Watchlog Bluetooth センサーからのデータを 1 つの画面で数値とグラフで表示できる、測定データを Watchlog 経由で記録して、モバイル デバイスから保存・共有することもできます。



Watchlog Bluetooth アプリをダウンロードしたり、アプリの概要ビデオを視聴するには、スマホで右の QR コードをスキャンして弊社ウェブサイトでご確認ください。

センサーの接続

- 1 初めてアプリを開いた際には、センサーは表示されません。[Search] ボタン(1)を押して、電源が入っているセンサー類をスキャンします。
- 2 センサーに接続するには、該当する白色Bluetoothアイコン(2)をタップします。接続が試行中はアイコンが黄色に変わり、接続が確立されると青色に変わります。
デバイスを初めて接続すると、名前、表示単位、デバイスの色を入力するように求められます。選択した色は、ライブページのグラフで表示されます。
尚、一度に最大 4 台のデバイスに接続できます。
- 3 歯車アイコン(3)を押して、接続したセンサーの名前、表示単位、色を編集します。
- 4 少なくとも1つの接続が確立されたら、[Live] ボタン(4)を押すと、接続されている全てのセンサー測定データが数値とグラフで表示されます。



ライブデータの表示

- 5 接続されている各センサーは、センサー名、ライブ圧力、最小値/最大値を含むタイル画面(5)で表されます。
- 6 タイル内には、各センサーに選択された色を使用して、全てのセンサーの測定データがグラフ表示されます(6)。
- 7 グラフ上の任意のポイントをタップすると、時間軸のポイントにおける全てのセンサーの値が表示されます(7)。
- 8 60秒以上のデータが表示されると、グラフを左右にスクロールすることができ、[Live] ボタン(8)を押すと、グラフの最新ライブ測定ポイントに戻ります。
- 9 [Record] ボタン(9)を押すと、その時点から全てのライブ測定データの記録が開始されます。記録を停止するには、ボタンをもう一度タップします。共有オプションが表示され、データを別のデバイスまたはPCと共有できるようになります。
- 10 [Devices] ボタン(10)を押すと、デバイスページに戻って接続やデバイスの設定を変更できます。

